



安曇野より北アルプスを望む

写真提供：松本アサカワ印刷KK

会報

あがた

松本県ヶ丘高等学校東京同窓会

発行所
松本県ヶ丘高校東京同窓会
〒100 東京都千代田区
大手町2-6-2日本ビル6F
東南貿易株式会社内
TEL 03-3279-2771(代)
発行人 森山修二

「風が十字に」

東京同窓会名誉会長

樋口和博(中一回卒)

母校県ヶ丘高校の校歌は本当に素晴らしいと思う。高野辰之先生の作詩、信時潔先生の作曲も実に美事である。高校野球やサッカー大会などで勝者になった学校のために色々な学校の校歌がうたわれるが、母校のこの校歌に勝るものは他に見当たらないように思う。一度この校歌をテレビの中で全国に流してみたいと思うのは私一人の願ひであらうか。これもいささか我田引水と言われるかも知れないが、御許しを頂きたい。

作詩は、「風は十字に荒ぶれ狂う」にはじまり、「若き我らは事なし終えん」で結ぶ。この頃の日本はいかにも平安でどのような思われた国であるかのようにも思われているが、実は国内的にも国際的にも「風が十字に荒ぶれ狂う」真只中にあることを認識しなくてはならない。私達が暮らしているうちに、国内政治は一部の人達に私物化されて金権汚職でどろまみれになり、国民は政治の現状に愛想をつかしながらも手のつけられない状態にあるし、国際的にはアメリカやロシアをはじめとする世界

各国から敵視され孤立化している。あたかも東亜戦争がはじまる頃に、日本が世界各国から封鎖され、動きがとれなくなつてアジアの各国にはけ口を求め、あのいまわしい戦争がはじまつた時と同じような環境におかれている。経済大国と言われている国民個人個人の生活が他の先進国に比べて恵まれてるわけでもないし、文化国家というにはいささか淋しいものがあり、世界中のどの国からも尊敬を受けているとも思われない現状である。

私は国際法律家会議や世界平和会議などに出席のため毎年のように世界の各国に出かける。そこでは色々な国の法曹人(判事、検事、弁護士)や学者、政治家などと話をする機会があるが、そのとき彼らから「あなた達の国は経済的に恵まれた素晴らしい国で羨ましい」と言われるが、「あなたの国は素晴らしい立派なチャタリングな国で羨ましい」とはお世辞にも言われたことはめつたにない。内外ともにこのような環境にある日本はまさに「風が十字に荒らぶれ狂う国」だと考えざるを得ない。

我が校歌は、若き我らは身体も強く、望みも理想も高く、自分達の伸びるときでもあるから将来に明るい世界を理想にえがきつつ我らに与えられた任務をつくすべく努力しようじゃないか、と結んでいる。この歌詩の中に若い我らはもつと国際的なグローバルな視野に立つて与えられた理想達成のために努力しようじゃないかとの大きな期待をうたっている。この校歌の出来た当時、既に高野先生の若者に寄せる期待の斯くも大きく、斯くも広くそして斯くも真剣であったことが窺われ、信時先生もこの作者の気迫に打たれてその作曲にも同じような願ひを寄せて頂くことができたものと思ふ。

私達は色々な立派な先輩から素晴らしい有益なお話をきかされることが多いけれども、その中にこれほどまでに強いインパクトを我々に与えてくれるものが他にあるだろうかと思うことである。

同窓生諸君の御健闘を祈る。

温故知新のもとに県陵人の結集を!



東京同窓会会長 大澤 清重 (中学第13回卒業)

会員の皆様には恙なくお過ごしのことと、心よりお慶び申し上げます。

本年もまた、松本県ヶ丘高校東京同窓会の第二十六回総会が、めぐってまいりました。お陰をもちまして、当会も年を追うごとに発展を続け、栄光の歴史を刻んでおります。これも偏に、会員の皆様のご協力の賜と感謝申しあげ次第であります。

私は、幹事長時代はもとより、会長就任後もずっと心に留めております。当会活性化の三大目標につきまして、会員の皆様に説明申しあげ、さらなるご協力ご鞭撻を、願ひするものであります。即ち、その三大目標とは

- (一)、組織の強化
- (二)、財政基盤の確立
- (三)、関係団体との連携運帯であります。

まず「組織の強化」について具体策を申し述べます。総会を

従来の隔年開催から毎年開催に切り換え、しかも卒業三十年の同期生による当番幹事(実行委員会)による、総会運営にして、はや十年を経過しましたが、この試みは大いに成功したものと申せましょう。

現在、東京同窓会の域内として、いる首都圏には、四千名とも五千名ともいわれる県陵人が在住、活躍しているものと推定されます。この数は実に、全校の四分の一を占める勢力であります。

母校を率え、ふるさとを離れた同窓の志がひとりでも多く、同窓会にご参加いただくため、全学的なタテのつながりよりも、同期会あるいは郷友会的なヨコのつながりといった、ヒューマン・ネットワークを通じて、会の存在をより周知徹底することです。そのためには、事務局体制を整え、役員構成を各期にわたるよう平準化し、会則の見直しによる法人化の検討も必要となります。

つきに、「財政基盤の確立」であります。どんな会であれ、その会の運営を円滑ならしめ、活性化を図る上でポイントになりますのが、会の活動運営資金

であります。いまのところ当会には、継続性をもった会費の徴集はしておりません。毎年の総会時の残余金をもって、年間の事務経費に充てているという、心もとない実情であります。役員諸氏や会員有志のボランティアで、会の運営を支えていると申しても、過言ではありません。

成に踏み出すことになり。同窓会の松本本部におきましても、これに呼応して奨学資金の充実を図るべく、新たな基金制度を発足させて、会員の協力を仰いでいるところです。

この七月から九月にかけては、ふるさと松本では、冬期長野オリンピック大会の前哨戦として、信州博覧会、国宝松本城四〇〇年まつり、などのビックイベントが開催されます。在京の各校同窓会で構成する、長野県高等学校同窓会連合会(同窓連)も、この機にあわせ、中信地区の当番で九月十一日、松本市内で「ふるさと同窓会の集い」を実施する運びとなっております。お盆の休暇などで、松本方面へ帰省された際は、どうか、こうしたイベント会場にも足を運ばれ、松本城四〇〇年の歴史を通じて、二十一世紀へ飛躍発展する郷土信州の姿を、とくとご覧いただき、過去から未来へ想いを馳せていただきたいと存じます。また、地元との交歓を通じて同窓会同窓の絆を、より深められるよう、お願いいたします。

また、既にご承知のように、総会時に会場でのカンパや、篤志寄附を母体にした「同窓会基金」は、僅かづつながらも年々増えまして、現在は一三〇万円に達しております。

最後の「関係団体との連携運帯」であります。わたくしたちは母校発展の支援活動に協力を惜しまないものであります。母校は本年、創立七十周年を迎えました。高校五回卒業の佐藤彦雄校長が赴任され、ますますの発展が期待されます。来年度からは、新たに特別カリキュラムの英語科コースが新設され、二十一世紀へ向けた国際人の養

成に踏み出すことになり。同窓会の松本本部におきましても、これに呼応して奨学資金の充実を図るべく、新たな基金制度を発足させて、会員の協力を仰いでいるところです。

成に踏み出すことになり。同窓会の松本本部におきましても、これに呼応して奨学資金の充実を図るべく、新たな基金制度を発足させて、会員の協力を仰いでいるところです。

弁護士 樋口和博
(中学1回卒業)

事務所 〒102 東京都千代田区九段北4-1-5
市ヶ谷法曹ビル203号室
☎03-3230-4005

自宅 〒157 東京都世田谷区喜多見町5-21-15
☎03-3416-2904

国際ラ・テ制作株式会社

代表取締役 大澤 清重
会 長 (中学13回卒業)

(株) エフエム東京取締役
(財) 連根文化会館理事

東京都板橋区連根2-13-9
電話 03-3966-5481

祝 第26回 東京同窓会

長野県松本県ヶ丘高等学校東京同窓会

幹事長 **森山修二** (高校1回卒業)

医療法人 聖徳会 西軽井沢病院 相談役

株式会社 **オギタツ**

これらの組織を束ねているのが、長野県人会連合会(小坂徳三郎会長)でございます。わが県陵人も、同窓会として団体会員となり、また個々にも大勢の会員を送り込んでおります。その機関誌「信州の東京」の編集長をはじめ、常連の寄稿者など有力な幹部も何人かおられます。わたくしども県陵人は、ともしれば「つき合い下手」といわれます。仲間うちの同窓会の中はともかく、積極的に外に出て活躍するのが苦手のようです。

ある面、でしゃばらない県陵人の美風とも申せませんが、これからの時代は、どんな外部の人とも交誼を深め、県陵人の声価を高めていくことも必要なことではないでしょうか。私は、五月の連休中、視察団の一員として中国を訪れ、経済特区をはじめ各地の状況をつぶさに見てまいりました。社会主義体制の国ながら、自由競争経済を導入し、国力のパワーアップ、国民生活の向上を目指す、したたかさには、大いに学ばべき点がございます。礼節の国、大人の国らしく、ただガムシヤラに経済発展を志向するのではなく、近隣との調和のもとに、共存共栄していく姿が印象的でした。

中国の古諺に「水を汲んでくられた人よりも井戸を掘った人を

大切にせよ」というものがあります。私なりの注釈を加えれば、水を飲む時は、苦勞して井戸を掘った先人を忘れてはならない……ということでしょうか。

いま、わたくしたちも、松本 県ヶ丘高校東京同窓会の第二十六回総会を開催するにあたり、年度幹事の高校十五期生の皆さんを事前準備に感謝するとともに、これまで当会発展のために営々と努力を積み重ねて来られ

ました、先輩各位、役員諸氏のご苦勞に対し、深甚なる敬意を表するものであります。「温故知新」の考えのもとに、わが同窓会のさらなる発展を希つてやまないものであります。

新たな伝統の構築を

松本県ヶ丘高等学校校長 佐藤彦雄(高五回卒)

若葉の美しい季節となりました。東京同窓会の皆様には、ますますご健勝にてご活躍のこととお慶び申し上げます。この度、母校の校長として赴任いたしました。その責任の重大さを痛感しております。会員の皆様のご熱きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

『今日は、本校の創立記念日です。大正十二年四月十七日、松本第二中学校として呱呱の声を挙げて以来、今日で七十年になります。人間の齢では、古稀の祝いということになります。そこで、今日は本校が誕生した七十年前の様子を簡単に振り返ってみましょう。』

日、岡田県知事から小里松本市長に「松本第二中学校校位置は蚕糸試験場東裏に変更指定す。十三日までに買取終了せよ。」の電報が届き、松本市では十二日までに買取作業の大半を済ませています。松本市の予算は、一坪三円五十銭。未買収地区地主は八円を譲らず、六月十四日には知事が調停のため松本入りをし、五円五十銭で妥結しました。ただし五十銭は寄付することに

四月十七日の創立記念日の式辞を転載し、ご挨拶とさせていただきます。

大正十年、当時の中学校入学志願者は県下で三、一二九名、入学者数は一、二八七名、女学校志願者は二、二六六名、入学者数は一、二二八名。志願者の半数が不合格という厳しい状況でした。そこで、大正十年に県議会で県下に四つの中学を設立する決議がなされました。

かくして、大正十二年二月七日に竣工、四月十七日の開校式の運びになりました。開校式は柔道場で行われ、新入生一〇〇名、職員は他校との兼務を含め



本校、屋代、須坂、本會の四校です。大正十一年六月九

日、岡田県知事から小里松本市長に「松本第二中学校校位置は蚕糸試験場東裏に変更指定す。十三日までに買取終了せよ。」の電報が届き、松本市では十二日までに買取作業の大半を済ませています。松本市の予算は、一坪三円五十銭。未買収地区地主は八円を譲らず、六月十四日には知事が調停のため松本入りをし、五円五十銭で妥結しました。ただし五十銭は寄付することに

輸出入・国内販売

鉄鉱石・石炭・鉄鋼原料全般、鉄鋼製品
各種産業機械・石油製品・化学工業薬品

東南貿易株式会社

代表取締役会長 **根本静夫** (中学5回卒)

(本社) 東京都千代田区大手町2-6-2 日本ビル6F
TEL (03) 3279-2771-8
(出張所) 君津・名古屋・広島・八幡・大分・大阪
(給油所) 大分
(駐在員事務所) シンガポール・マレーシア・インド
ゴア・台北

山岸光臣法律事務所

弁護士
山岸光臣
(高校3回卒)

〒101 東京都千代田区神田佐久間町1-14
第2東ビル8F 801号室
電話 03-3255-2700
03-3255-2709

弁護士
石川元也
(中学21回卒)

石川元也法律事務所

【事務所】〒530 大阪市北区西天満6-9-13 西天満ウエストビル
phone. 06-362-2701 fax. 06-362-2702
【自宅】〒665 宝塚市御殿山12-31-51-104 phone. 0797-85-0813

て七名であった。

「大正十二年四月早々、私は松本駅に着くや、急いで学校前まで辿り着いた。見れば、市の東はずれの広い荒地の中に、何の変哲もないコンクリ三階建の校舎が、薄ら寒い四月の曇りに、生ける屍のように無表情にヌーッと立っている。周りでは地ならしやモッコ担ぎの作業者が忙しく往き来している。校内どこにも一本の木立もなければ、垣根もない。」これは創立当時より昭和三十六年ご退職まで、本校一筋に教鞭をとられた英語科の三浦重雄先生の回想文の一部です。

爾来七十年、卒業生数二万名、県下に名だたる松本県ヶ丘として大きく育つて参りました。創立当時植えられた身の丈ほどのヒマラヤ杉は、今では、校舎の屋根を越え、亭々と天を衝いております。

諸君は今、多くの先輩が営々と築いてこられた歴史と伝統の中に学んでいます。諸君が心すべきことは、伝統の上にあぐらをかき、惰性に流され、新たな伝統の構築への意欲と創造性を喪失してはならないということです。

終わりに臨み、大野喜佐雄同窓会長殿を初め、ご来賓各位のご臨席を賜りましたことに深甚なる謝意を申し上げる次第であ

ります。

卒業三十周年を迎えた卒業生年が、母校に寄せる熱き思いを託した「母校愛のリレー」事業は、昭和五十五年から始められ、今年第十五回卒業生の皆さんからの「愛のリレー」をいただき、創立七十周年記念式典に華

恩師より

祝 卒業三十周年

降旗和夫

私が県ヶ丘高校に勤務した年、第十五回卒業生は二年生でした。

その諸君達が卒業三十周年記念事業として、母校へ多大の貢献を果たされたこと



(昭和38年度当時の県陵の先生方)

とに、心からお祝いと敬意を表する次第です。そして、それぞれ立派になって活躍中のご活躍中のごと、うれしく思います。

を添えて頂きました。ありがとうございました。今後とも変わらぬご支援、ご協力を賜りませうようお願い申し上げます。母校の近況の最大のものは、創立七十周年を迎えたこと、平成六年から「英語科」を新設すること、心からお祝いと敬意を表する次第です。昭和二十三年、旧制中学五年生の私は、人並みに進学を考え二・三の受験大学を決めました。ある日、信濃毎日新聞で「東京・日本橋の三越が、八階建の重みで年間一センチ程、建物が沈む。沈下量が積み重なって、建物の出入りに支障がおき、工事をする」旨の記事を読みました。その時、建物が重みで沈むのに、朝な夕な眺めた常念岳が(山は重いはずなのに)何故沈まないのかと思つた途端、簡単に進路を地形・地質学に変更したので。思えばおかしな話で

経営戦略の立場から...すべてのセールスプロモーションをクリエイイトする
BRAIN
代表取締役社長 **川上嘉則**
(高校1回卒)
〒116 新宿区西新宿3-3-11 杉本ビル6F
TEL 03-3344-0574(代)
FAX 03-3344-0761

美鈴産業株式会社
代表 **塩原貞文**
(中学7回卒)
〒390 長野県松本市県1-8-5 phone.0263-32-1578
〒145 東京都大田区田園調布2-3-95 phone.03-3721-3677

株式会社 **平林デザイン**
店舗設計施工
平林忠雄
(高校6回卒)
〒102 東京都千代田区二番町四番地
二番町カシュビル
phone.03-3234-5391(代)

す。以来今日まで私の人生は、地形・地質の研究に明け暮れてしまったのです。

一昨年度定年退職。日本地質学会員、長野県自然観察指導員養成講師、同指導員連絡会顧問、高山植物保護推進員、文化財調査委員、松本・豊科など五つの市町村誌の地形・地質の調査と執筆の仕事の他に、社会教育面では、各方面での自然科学講座の講師や講演活動をさせられ、

現役時代より退職後の方が忙しい毎日です。誰にも気兼ねせず好きな事を、存分やれる退職後がなんとすばらしいことか。研究が続けられたのは、地形・地質学の専攻者が少ないためです。

恩師より

流水と明月

東京同窓会の皆さんお元気ですか。

海拔六〇〇米、高爽閑雅なる県ヶ丘に聳える新校舎、七十の賀齢を迎えたヒマラヤ杉の茂み、ふるさとの父母、山川がまさに走馬灯のように眼前に思い浮かぶことと思う。「今人古人流水の若し、共に明月をみる」といわれる通り、いくたの若人が共に学び共に語ったが、おのおの集まり散じて、三々五々思い思いの道に分かれ、社会の枢

きたことですが、高校教師が授業以外の研究活動に力を入れるなんて、やっぱり私は不良教師と云われてもしかたありません。

この四月、急に大町高校に勤務となり、そのため仕事がはかどらぬ心配があり、後悔しています。

近況を書けとの要請を受けて、おくれもなく書きました。

母校の発展と、在京の諸先輩のご活躍、そして六月十七日の東京同窓会のご盛會を祈念申し上げます。十五回生の益々のご発展を祈ります。編集担当の西沢・三村の両君、心使い有りがとう。

佐藤 静雄

要な役割りを受持っている。然し互いに別れても、かの山の端に姿を現す明月だけは流れて行かず、昔のまままで更に変わりはない。あの月ごけは、ありしあの日と全く変わらなず黙ったまま何事か想い起こさせている。あの君は、あの娘は、あの森は、あの村は、と。互いに別れても明月だけは、眺めていれば、尽きることなき深い深い感懐が蘇って来る。忘れても忘れ得ぬこの感懐あればこそ、切っても切

れない友情の絆ともなる。この絆が幸いに同窓諸氏の堅き團結となり、ますます発展されんことを念じ、終わりに蛇足ながら

恩師より

近況について

編集担当の西沢勝男さんから、長距離電話で「近況」を是非書いてほしいとのご依頼がありましたので……。

六年前に胃癌の手術を、三年前に腰痛の手術をしました。経過がよく体調もよく現在は頗る元気です。加齢と共に老化は止むを得ませんが、頭がボケて、身体が動かなくなつての長生きほどつらいことはありません。

現在では出来るだけ運動をしたり、散歩をしたり、また頭脳を使うことに心掛けています。頭のボケ防止の為に、毎日ラジオ講座で語学の勉強を、テレビでの囲碁の勉強を、手を使うと頭の体操になるというのでマジックをしたり、古文書の研究や、公民館活動での歴史講座や文化講座などに機会をみつけては出席しています。

また出来るだけ見聞知識を広める為に、家内と旅行にでかけています。国内は自動車で大回りしましたし、外国では、ヨーロッパ十五日、中国は十一日と

一茶の句を二、三。

古き日を忘る、などや桜咲く冬木立むかしむかしの音す也
こんな身も拾う神ありて花の春

清 沢 清

八日、台湾六日、シンガポール・マレーシア五日、香港二回、マカオ一日、などへ行つて来ました。この五月二十五日から十四日間、アメリカ・カナダへ行く予定です。年をとつても、まだまだ若者には負けない位好奇心が旺盛です。好奇心が旺盛のうちには、ボケず衰えなと信じていますから。

皆さんも高校卒業以来三十年、立派に成長なされて、着実な人生を歩んでおられることと思いますが、何をするにも身体の健康が第一です。身体が不調では、充分に活動出来ません。それに心の健康と頭の健康が大切です。どうぞ、夫々に気をつけて、この世の中でたつた一度の自分の大切な人生を悔いのないよう、生き抜いて下さい。高校時代の皆さんの顔を思い浮かべながら、遠い信州の空よりご健闘を祈っております。

お元気で、
五月十二日夜
暦の大安の日に

三井ホームハウジングパートナー
長野中央ホーム株式会社
 代表取締役社長 **百瀬方康** (高校22回卒)
 取締役社長 **菊地宏一郎** (高校22回卒)
 〒390 松本市宮瀧1-3-30 phone. 0263-33-4500
 fax. 0263-33-4572

株式会社 エイデザイン
 一級建築士
中 田 利 正
 (高校13回卒)
 TEL 0263-52-6920
 FAX 0263-52-3591
 塩尻市大字宗賀字桔梗ヶ原71-198

株式会社 松本岡谷組
 代表取締役社長 **百瀬方康** (高校22回卒)
 〒390 松本市宮瀧1-3-30 phone. 0263-32-8855(代)

松本県ヶ丘高等学校東京同窓会 会則

- 第1条 本会は松本県ヶ丘高等学校東京同窓会と称する。
- 第2条 本会は会員の懇親、相互扶助等の途を講じ、延いては母校の発展に寄与することを目的とする。
- 第3条 本会は前条の目的を達成するために下記事業を行う。
1. 毎年1回(春)総会の開催
 2. 会員名簿の発行
 3. その他前条の目的達成に必要と認められる事業
- 第4条 本会は旧制松本第二中学校及び松本県ヶ丘高等学校に在学又は在職した者で、東京都及びその近県に在住し入会したものを以って組織する。
- 第5条 本会の事務所は東京都内に置く。
- 第6条 本会に下記役員を置く。
1. 会長 1名
 2. 副会長 若干名
 3. 幹事長 1名
 4. 副幹事長 若干名
 5. 会計幹事 2名
 6. 会計監査 2名
 7. 常任幹事 40名以内
 8. 幹事 各卒業回期1名以上
- 第7条 役員を選出は下記方法により選出し、任期は2ヶ年とする。
1. 会長、副会長は常任幹事会で選出し総会の承認を要する。
 2. 幹事長、副幹事長、会計幹事、会計監査は常任委員会に於て互選する。
 3. 常任幹事は幹事会に於て選出する。
- 第8条 会議は、総会、幹事会、常任幹事会の3種とする。
- 第9条 総会は会長が招集し、下記事項を審議決定する。
1. 会務並びに事業報告
 2. 決算の承認並びに予算の議決
 3. 会則の変更
 4. 会長、副会長の承認
 5. その他、常任幹事会で必要と認められた事項
- 第10条 常任幹事会は幹事長が招集し、常時会務の運営執行に当る。
- 第11条 幹事会は幹事長が招集し下記事項を行う。
1. 常任幹事の選出
 2. 会員相互の連絡、会費の徴収、会務の企画運営等の審議
- 第12条 本会の経費は会費及び寄附金等を以ってこれにあてる。
1. 会費 年額300円
 2. 寄附金等
 3. 会費の納入は、毎年4月本会の定める銀行へ振込むものとする。
- 第13条 本会の会計年度は毎年4月1日に始まり翌年3月31日に終る。
- 第14条 本会に名誉会長、顧問及び相談役をおくことができ、幹事長は名誉会長、顧問、相談役に幹事会並びに常任幹事会への出席を求めることができる。

(附 則)

1. 本会則の発効は昭和43年11月25日とする。
2. 昭和44年5月10日一部改正
3. 昭和56年6月4日一部改正

アルペン会 (ゴルフ・コンペ) の報告

恒例のアルペン会が開催され、結果は次のとおりでした。

(第28回)	(第29回)
開催日 平成4年11月5日	平成5年4月21日
場所 西武園ゴルフ場	西武園ゴルフ場
参加者 38名	28名
結果 優勝 石川己義 NTE 67.6	優勝 長瀬保門 NET 68.8
2位 青木康之 68.6	準優勝 中野直枝 68.8
3位 原 徳安 68.8	2位 山賀一弘 69.6

(敬称略)

第30回記念アルペン会 コンペのお知らせ

日時 平成5年11月9日(火)の予定
場所 厚木国際CC
組数 8組・アウト、イン同時スタート
(各4組)
※ お問い合わせ・申し込みは、浜一昌氏
(高8回) TEL. 03-5397-7757 (細田
工務店内) までお願いします。

株式会社県建築設計事務所

代表取締役 **櫻井俊夫**
(高校16回卒)

〒390 長野県松本市埋橋1-1-6
TEL 0263-36-5537(代表)
FAX 0263-36-9262

ラピットツアー

日本エア・ビジョン株式会社

運輸大臣登録一般旅行業第482号

代表取締役社長 **中島吉比兒** (高校7回卒)
(義彦)

〒100 東京都千代田区有楽町2-3-5 隆和ビル
phone 03-3572-9631(代)/3572-4541(銀座)/3572-4550(中島)/
3287-2871(交通会館)/3257-2541(八重洲)

タイガー印スポーツ用品

(株)タイガー

代表取締役 **奥原輝男**
(高校15回卒)

〒113 東京都文京区弥生2-5-3
TEL 03-3818-8251
FAX 03-3818-8252

夢かがやき心ときめく

—— 国宝松本城四〇〇年まつりへ ——

松本市長 有賀正 (高二回卒)



風薫るさわやかなこの五月一日、松本市は市制八六周年を迎えました。本市は明治四十六年五月に市制が執行されて以来、幾多の困難や、試練を乗り越えながら全国有数の二〇万都市に発展してまいりました。多くの先人達に築かれた伝統と文化の薫り高い皆さんのふるさと、「まつもと」の更なる発展と、市が抱かえている多くの課題を思うとき、その責任の重さに身が引き締まる思いです。

私は、第一二代松本市長に就任して早くも一年余りが経ちますが、創立七〇周年、二万人を擁する同窓生の中からはじめて松本市長に就任させていただいた感激と責任を忘れることなく、市民の幸せと市政の発展を願ひ、この松本を伝統と文化の上に豊かな自然を生かした、ゆ

とりある生活のできる「住んでいてよかった」、住んでみたいまち」にするため、公約実現に向け積極的に取組んでまいりました。

◇ 城下町特有の狭道道路、交通渋滞解消に向けて、大切な伝統を生かしながら将来に向けての道路整備十ヶ年計画の策定

◇ 目前に迫っている高齢化社会に向け、真の豊かさを実感しながら、安心して老いることのできる社会の実現

◇ 二一世紀の最重要課題といわれている環境問題、とりわけゴミ問題への対応

◇ 平成六年七月松本空港のジェット化開港に向けた拡充整備

◇ 一九市町村圏(塩尻・南安・東筑郡下)による松本広域消防局のスタート

これらの二一世紀に向けた松本づくりへの多くの課題に取組むとき、常に私は、「行政は最大のサービス産業」ということを旨とし、「開かれた市政」、「市民とともに進む市政」、「行

動する市長」、「ものを大切に」等をモットーに行政を進めてまいりました。そしてこれらの市政を進める上で、市役所の組織の中に総勢二三〇余人の県慶の同輩がおり、他の同窓生と一緒に私をいつも力強く支えてくれています。

市民のために安全で快適な都市基盤づくりにと矢崎源市(第五回卒)建設部長、中村忠(第五回卒)市街地対策本部長、この七月から開催される市民あげてのイベント、国宝松本城四〇〇年まつりの推進役・前田譲(第六回卒)、ジェット化に向けた松本空港整備に取組む塩尻汎(第七回卒)、行政と議会の調整役・降旗哲生(第八回卒)議会事務局長、それに私の最も身近にいて細心の心くばりをしてくれている林丘弘(第六回卒)市長公室長など、それぞれ重要なポストでその役割を果たしていただいております。

長野県は、この三月に長野自動車道が須坂まで開通し、本格的な高速交通時代を迎え、ますます県内の一体化が進んでおり

株式会社 日本プロジェクト

代表取締役 **山崎正宇**
(高校15回卒)

〒103 東京都中央区日本橋箱崎町44-7
YMビル
Phone. 03-3668-7531
Fax. 03-3668-9419

ジョンソン株式会社

業務用製品販売部 **土橋 登**
販売統括部長 (高校15回卒)

東京支店
東京都品川区南大井6-24-6 〒140
DAITO BUILDING
TEL 03-3766-0084(代)
FAX 03-3766-1321

滝川株式会社

広報室次長 **横山和佳**
(高校15回卒)

〒111 東京都台東区元浅草3丁目2番1号
TEL 03-3845-2110(直通)
FAX 03-3845-1921

広商事株式会社

常務取締役 **原田武邦**
(高校15回卒)

〒550 大阪市西区河波座一丁目10番14号
(ダイコクビル4階)
TEL (06) 533-2151(代表)
FAX (06) 533-2810

創業大正15年 株式会社 松村

第三営業部
部長 **三村孝夫**
(高校15回卒)

浅草橋本社
〒111 東京都台東区浅草橋3-22-9
TEL 03(3863)1319 FAX 03(3863)1393
ダイヤルイン 03(3863)1530

株式会社西友フーズ

百貨店営業部
部長 **竹内忠孝**
(高校15回卒)

東京都豊島区東池袋三丁目1番1号
〒170 サンシャイン60 43F
TEL 03-3989-5813 FAX 03-3983-5404
百貨店販売部直通 FAX 03-5950-2350

ます。そしていよいよ今年、「信州博覧会」と「国宝松本城四〇〇年まつり」が開催されます。ご承知のように、「信州博覧会(七月一七日〜九月二六日)」は長野自動車道の県内縦貫を記念して、松本平広域公園緑地(松本空港東側)で開催されます。そしてこれを支援するため同時に地元松本市が実施するのが、「国宝松本城四〇〇年まつり」であります。この「国宝松本城四〇〇年まつり」は、本市始まって依頼の大規模なイベントであり、県内はもとより国内外から多くのお客様をお迎えするこの機会は、我が郷土松本のすばらしい飛躍を全国にPRする絶好の場であると思えます。私たちのかけがえない財産である、「国宝松本城」を中心に、我がまち「松本」の多くの特色を生かした、夢のある、文化性の高いイベントの開催にむけ、現在二〇万市民は一九となつて取組んでおります。

私たちは、このイベントを何としても成功させなくてはなりません。成功させることがもつとすばらしい「松本」をつくり、我が「松本」が更に全国に誇れる都市に成長していく礎になると確信しているからです。

東京在住の同窓生の皆さん方にとりましても、ふるさと「松本」の飛躍を願う気持ちは遠く

26回東京同窓会総会を祝う

関西支部長 石川元也 (中21回卒)

はなれていくだけに、より強いものかと思われまふ。

私が全職員の先頭にたち、二〇〇余人の県陵同窓生諸君が他の同窓生と一緒に、地道に、寝食を忘れて取組んでいる、「国宝松本城四〇〇年まつり」には是非ともご家族の皆様、そして友人とともどもお出でいただき、今日のふるさと「松本」の発展の現状をご覧になり、将来への更なる飛躍に対してご声援をいただきたいと思ひます。

最後に、東京同窓会の益々のご発展と、会員の皆さまのご活躍をご祈念申し上げます。

昨年について三五〇名以上の会員が相集う東京同窓会の盛会を心よりお祝ひします。

この東京同窓会の盛況ぶりをみるにつけても、節目ふしめには、全国同窓の祈念祭が一堂に会して開かれぬものかと切に思ひます。

今年、母校の創立七〇周年にあたりまふ。去る四月一七日、母校では、創立七〇周年記念式典が挙行されましたが、同窓会本部としては、記念事業として、育英資金の充実に努めることとし、「奨学基金創設事業実行委員会」を結成し、ひろく全会員および賛同される方々に呼びかけられていることは、ご承知のとおりです。

この基金の充実が極めて重要な意義を有することは、いまでもありません。本部会長はじめ

役員の方々はこの事業の成功のため心血をそそいだご尽力をなされておいでのところでは、そのため同窓会の全国総会などは差しひかえられたと聞いています。

が、わたくしは、五年に一度、一〇年に一度ぐらいは、一〇〇〇人規模の記念祭が開けないだろうかと願うものです。母校と隣接する県の森公園(旧松高あと)を借り切つて一大イベントをくりひろげる、前夜は各年次ごとの同期会が浅間温泉、美ヶ原温泉などでいっせいに開かれるといったイメージです。

それには、東京同窓会に結集される皆さんがご賛同下され、その多くの力を分担していただかないことには、実現困難なことでしよう。

松本は、この七月一七日から、

松本城四〇〇年まつりです。信州博覧会も同時開催です。高校二回の有賀正市長の晴れの出席です。

夢の同窓会記念祭、今年は無理でしょう。しかし、次の七五周年へ向けて、東京の皆さんが燃えて全国の会員へ火をつけていただくことはできませんか。

26回総会の大盛會を祈念しつつ大いなる期待もいたしております。

県陵時代の思い出

横山和佳 (昭和三八年卒業)

今年が県陵を卒業してからちょうど三十年目になるものとは、同期会の案内を頂くまで、気にも留めたことがなかった。全く長い時間が経過してしまつたものである。

三十年と言へば、県陵に在学した三年間の十倍であり、その間には人それぞれ、さまざまな人生を送つて来たに違いない。同期生に再会して改めて三十年の時の永さを実感した次第である。

しかし三十年前の、たった三

年間の時間の中にも、何枚かのスナップ写真のように、ある部分では鮮明な映像となつて脳裏に浮かんで来るものも少なくない。卒業式さえ出席もせず、そ

スカンジナビア航空

総務 吉田勝彦 (高校15回卒)
 経理部長

東京都千代田区有楽町1-5-2
 東宝ツインタワービル 〒100
 TEL 03-3503-8181
 FAX 03-3581-2648

特定医療法人社団松風会
松風荘病院

副理事長 依田住生 (高校15回卒)

〒358 埼玉県入間市東藤沢5丁目9番2号
 TEL 0429-62-3091(代)
 FAX 0429-64-0195

日本共産党
杉並区議会議員

幹事長 山崎一彦 (高校15回卒)

区議会 東京都杉並区阿佐谷南1丁目15番1号
 区議会控室
 電話 03(3312)2111番(内線2163~4)
 事務所 東京都杉並区和田3丁目30番24号
 電話 03(3313)3210番



そくさと上京してしまつた当時の自分のことを考えると、この年になって改めて母校の思い出を綴るのも悪くないかも知れない。

思いつくままに、周囲の景色から思い出してみると、何と言つても自然の風景、特に山々に囲まれた松本の環境は、現在とはあまりにも違うために印象深い。特に登校時に目に映る、あの独特の形をした王ヶ頭のシルエットは、天候や季節などの違いはあつても、いつも変わらずぬしんボルのようであつた。家を出て女鳥羽川のほとりから見上

育館の脇にあつた校舎の前のヒマラヤ杉も印象深い。当時は木造の体育館も、桜の木さえ、少しもめずらしい訳ではなく、感慨深くその景色をながめた記憶は全くないが、大きな桜の枝が少し下がり気味に校舎の方に張つたところ、もう風に散る桜ふぶきのシーンが、映画の一場面のようにはつきりと思ひ出される。そう言えば、毎年桜が咲くのは四月も中旬から二十日頃であつたかなとも思ふと、具体的な事はなになにとつ思ひ浮

げた王ヶ頭の形……、松本をはなれてからも帰省の度に、ついあの丸味をおびたカギ形の山影をさがしてしまふ自分に気づくのである。自分の立つ位置が、山に対して少しづつと、王ヶ頭の形もまた違つて見えたものである。

同じように下校時に見えた北アルプスのシルエットも、松本を離れてみると、妙になつかりてたまらない。遠くに見える青味がかった灰色の山影は、なぜか県陵時代の思ひ出と、心の中でダブつて見えて仕方がない。

自然の景色と言へば、あの体

かばなくても、高校時代の思い出ににつながるものである。同じように、古びたコンクリートの校舎とそのそばに立つヒマラヤ杉の印象も、容易に思ひ出の中からはフツと浮かび上がってくる。やはり季節は夏だろうか。下に下がりながら大きく枝を張り、ツンと高くそびえるヒマラヤ杉の姿と、対照的な校舎の重量感には、そのまま県陵の歴史のように思へたものだ。

その校舎のすぐ脇にあつたプールが、自分の高校時代の表舞台であつた。プールの周囲が掘り出した土で少し高くなつて、ちょうど観客席のような形で、雑草がいつも生えていた。組み違ひになつた板塀には、いつも木製のコースロープが干してあつた。同じ木製のピート板、カルキのこびりついたバケツ、プールそうじに使うデッキブラシ、そしていつも愛用していたゴムゾウリ……。それらのすべてがプールの水の中から見えた風景としてよみがえってくる。塀の外からプールをのぞいたという印象はほとんど残っていない。いつも裸で、塀の中からグラウンドにいる野球部やサッカー、ラグビー、陸上部の連中をながめていたような気がする。合宿所がグラウンドの風景を少しさえぎっていたようだが……。

ゴムゾウリでベタベタと部屋に引き上げると、そこは又そこで別世界であつたようだ。柔道場の中側にあつた水泳部の部室は、高校の三年間のほとんどの時間を過ごした大切な空間であつたような気がする。となりは柔道部、そのとなりが剣道部、バスケット部……。水泳部が一番奥であつた。中は他の部と比較すると少しはマシであつたような気がするが、汗がさくて、ネズミの巣のようにメチャクチャちらかつていた。賞状が壁といわず天井といわず貼り付けてあつて、パンツやタオルがやたらに干してあつた。一年生の頃には色とりどりの六尺ふんどしが並んでいたものだ。もちろんジャージの下には教科書や先輩から頂いたノートなども散らかつていて、足のふみ場もないくらいであつたのに、いつもいつも部室から教室に通つていた。学校生活の最重要拠点であつたことは確かである。

下駄ばき、自転車通学であつたその頃は、腹がへつてたまらなかつた。帰り道の「ばんじゅう屋」さんで食べた、ツユまで全部飲んだ素うどんと、ソースをベタベタにつけたアジフライの味が忘れられない。

思ひ出とは、いつも最後は食い物に行つてしまふものらしい。

……。

不動産鑑定・コンサルタント

不動産鑑定士

横山 正

(高校13回卒)

(株)横山不動産鑑定事務所

〒173 板橋区大谷口北町46-12
TEL 03-3974-5431
FAX 03-3974-5435

哲学・思想・教育・言語
文学・初版・限定本・全集

古書買 梓書房

百瀬 純一

(高校11回卒)

〒101 東京都千代田区神田神保町2-3
神田古書センタービル4F
TEL 03(3264)2238

吉住歯科矯正クリニック

吉住 肇

(高校15回卒)

〒180 東京都武蔵野市吉祥寺南町1-5-12
松井ビル2F
TEL 0422-48-3365

平成 4 年度卒業生の進路状況及び過去 5 年間の進路状況の推移

県ヶ丘高等学校・進路指導担当 平 林 佳 樹

先週まで満開だった「県の森」の桜も一夜の嵐ですっかり散り、今は芽吹き美しい季節となってまいりました。

当番幹事の皆様ご苦勞様です。本校開校記念日には、講演会・記念品・募金など戴きまして有り難うございました。生徒も大変喜んでおります。

次に今年の進路状況についてお知らせ致します。今年は約 99% の生徒が進学を希望しましたが、結果は昨年並の 57.6% に当たる 258 名が進学し、41.3% の生徒が捲土重来を期して浪人生活を送っております。今年度入試では、私立大志願者が大幅に減少し、国公立大志向が強くなりました。(センター試験では受験者が史上最高で昨年の 8% 増)

本校でも昨年より多い 303 名が受験しました。国公立大の分離分割方式は、今年も一段と増加し、実質「一校受験化」が進みました。

本校でも、昨年と比して、国公立大の合格者は実人数で 5 人増しの 90 名、延人数では、5 名減の 100 名で二校合格した生徒が昨年は 20 名、今年は 10 名ということになります。これから一層この傾向が強まります。私立大は延数で合格者数が昨年より 67 名伸びて 228 名となりました。これからは質的にも数的にも更に伸びるよう努力しますので、どうぞご支援・ご指導の程お願い致します。

1. 平成 4 年度卒業生の進路 (実数)

	大学 (短大) 進学				各種専門 学校進学	就 職	浪 人	合 計
	国公立	私 立	国公短	私立短				
男子	46	69	1	3	5	2	121	247
女子	30	67	14	20	3	3	64	201
合計	76	136	15	23	8	5	185	448
	250							

大学・短大・各種専門学校現役合格者数 (延数)

	国 立	公 立	私 立	国公短	私立短	各種専門	合 計
男子	51	3	123	3	3	5	188
女子	33	13	105	19	43	3	216
合計	84	16	228	22	46	8	404

2. 進学・就職別志望者の推移 () 内は%

年度	63	1	2	3	4
進 学	342[95.6]	361[96.8]	395[98.5]	434[98.7]	443[98.9]
就 職	16[4.4]	12[3.2]	6[1.5]	6[1.3]	5[1.2]
合 計	358	373	401	440	448

3. 国公立大学合格者の推移 (延数)

年度	63	1	2	3	4
現 役	73	58	96	105	100
浪 人	69	55	39	68	64
合 計	142	112	136	173	164

4. 信州大学学部別合格者の推移

年度	63		1		2		3		4	
	現役	浪人	現役	浪人	現役	浪人	現役	浪人	現役	浪人
人文	0	1	0	1	6	2	1	1	6	0
経済	4	2	1	1	2	0	1	0	1	0
理	0	2	1	2	1	0	3	1	2	2
農	0	2	1	0	2	0	2	0	1	0
繊維	5	0	2	1	2	0	3	0	7	1
工	2	4	3	3	2	4	3	1	5	0
医	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0
教育	13	8	4	6	13	2	16	4	8	4
小計	24	19	12	15	29	9	29	7	30	7
合計	43	27	38	38	38	38	38	38	37	37

5. 主な国公立大学演繹合格者推移

年 度	63	1	2	3	4	年 度	63	1	2	3	4
東 北	1	0	0	0	1	千 葉	2	4	1	0	3
秋 田	1	0	1	0	1	東京工業	1	1	0	0	0
山 形	4	1	1	2	4	東京外語	0	0	1	1	1
岩 手	0	0	1	0	0	東京学芸	0	1	2	3	3
福 島	1	1	2	0	1	東京芸術	0	0	2	0	0
茨 城	2	3	4	5	1	東京農工	1	0	0	1	1
宇 都 宮	0	2	1	5	2	東京水産	0	0	2	0	0
埼 玉	0	0	3	2	4	電気通信	0	0	2	1	1
群 馬	0	1	1	3	2	横浜国立	1	2	0	1	1
筑 波	0	1	1	0	0	上越教育	2	1	0	2	1
新 潟	4	5	5	1	1	神戸市外	1	0	0	0	3
富山医業	1	0	0	1	1	都立科技	1	0	0	0	0
金 沢	2	1	1	5	2	横浜市立	0	2	0	0	0
山 梨	1	2	13	15	12	高崎経済	5	2	1	2	1
信 州	24	12	29	29	30	群馬女子	0	0	3	5	3
静 岡	1	3	3	2	2	都留分科	4	3	2	2	4
富 山	6	2	7	5	8	静岡県立	0	1	1	1	2
岐 阜	1	0	1	0	0	愛知県立	1	2	2	2	1
名古屋工	1	0	0	0	0	大阪外語	0	0	1	0	1
愛知教育	0	0	1	0	0	大阪教育	0	1	0	1	0
京都工織	0	0	1	0	0	神戸市外	0	1	0	0	3
奈良女子	0	1	0	0	0	高 知	1	0	0	1	0
東京医歯	0	0	0	1	0	琉 球	0	0	0	1	0
三 重	0	1	0	1	0	富山県立	0	0	0	0	1
京都教育	0	0	0	1	0	北見工業	0	0	0	1	0
広 島	0	1	0	1	0	金沢美工	0	0	0	0	1
広島県立	0	0	0	1	0	愛 媛	0	0	0	0	1
						香 川	0	0	0	0	1

6. 私立大学合格者の推移 (延数)

年 度	63	1	2	3	4
現 役	142	152	162	192	229
浪 人	143	177	168	305	273
合 計	285	329	330	497	502



母校正面玄関より

7. 主な私立大学現役合格者の推移

年度	63	1	2	3	4	年度	63	1	2	3	4
東京国際	0	0	0	0	2	東京農業	1	1	3	0	1
女子栄養	1	1	2	1	0	東京薬科	2	2	1	1	0
独協	4	2	4	1	3	麗沢	0	0	0	2	0
文教	3	5	3	8	4	東京理科	3	2	1	2	4
千葉工業	3	3	4	3	2	東洋	7	5	5	7	11
青山学院	4	4	2	2	3	二松学舎	2	1	0	0	0
桜美林	4	0	0	0	1	日本	7	13	12	14	20
学習院	1	2	1	1	1	日本女子	0	2	0	3	1
北里	3	2	4	4	3	日本体育	0	1	0	0	0
工学院	0	0	0	1	3	法政	6	4	4	6	4
国学院	3	2	1	3	3	星薬科	2	0	1	1	0
国士館	1	2	0	0	3	武蔵工業	2	1	1	3	1
駒沢	1	5	0	2	6	武蔵野美	0	0	0	0	1
実践女子	3	2	4	1	1	武蔵野音	1	0	0	1	1
芝浦工業	1	1	1	1	2	玉川	2	0	2	0	1
上智	2	2	0	2	3	共立女子	0	2	2	1	1
昭和薬科	1	1	2	1	1	多摩	0	0	0	0	2
慶応	0	0	0	1	0	明治	6	4	2	1	3
成蹊	3	3	2	3	3	明治学院	5	3	1	2	2
成城	1	0	0	0	0	明星	2	0	1	0	0
専修	6	2	4	5	5	淑徳	0	0	0	1	0
大東文化	2	3	5	4	5	立教	4	4	2	2	2
国立音楽	1	0	1	1	1	立正	1	1	4	1	2
拓殖	3	0	2	1	7	早稲田	4	2	1	3	1
順天堂	0	1	0	0	1	大妻女子	0	0	3	2	1
中央	4	5	3	4	4	共立薬科	0	0	2	0	0
津田塾	1	2	0	0	0	亜細亜	0	0	2	0	0
東京経済	2	2	1	2	2	神田外語	0	0	1	1	0
東京家政	1	1	0	1	1	城西	1	0	1	0	2
東京国際	1	1	0	0	2	帝京	0	2	2	2	3
東京女子	0	2	0	1	0	埼玉工業	0	1	3	1	0
東京工科	1	0	1	1	1	産能	0	0	1	0	0
東京電機	1	2	1	2	5	東海	0	2	4	3	8

年度	63	1	2	3	4	年度	63	1	2	3	4
神奈川	2	3	4	6	4	京都外語	2	0	0	3	3
神奈川工	2	0	2	3	1	京都女子	1	1	1	1	2
関東学院	1	1	1	1	5	京都産業	1	1	0	2	1
横浜商科	0	0	1	0	2	立命館	3	6	2	2	4
フェリス	0	1	0	0	0	大谷女子	0	1	1	1	1
名古屋女	0	0	0	3	1	同志社女	0	0	1	0	1
金沢工業	0	1	0	6	2	中京	2	0	1	4	3
愛知学院	0	1	1	0	0	山梨学院	0	1	2	0	2
名古屋商	0	2	2	1	1	関西外語	1	1	0	0	0
日本福祉	2	1	1	1	1	大阪芸術	0	1	2	0	1
名城	1	1	0	3	1	創価	0	1	2	2	1
南山	0	0	0	0	2	東北工業	0	0	0	1	0

8. 短期大学現役合格者の推移(延数)(卒業年度)

年度	63	1	2	3	4
国公立	25	30	19	34	22
私立	34	39	35	35	46
合計	59	69	54	69	66

9. 主な短期大学現役合格者の推移

年度	63	1	2	3	4	年度	63	1	2	3	4
信第医療技	9	6	4	7	4	東洋大	2	0	1	2	2
埼玉県衛生	1	5	1	1	0	東洋女	1	0	0	0	1
千葉県衛生	0	3	3	1	0	上智	1	1	0	1	0
筑波大医技	0	1	1	2	0	青山学院	2	2	2	1	1
長野県短期	9	7	5	11	9	関西外語短	0	0	0	1	2
山梨県立女	0	3	0	3	3	立教女学院	1	1	1	0	1
神奈川県衛	2	1	0	0	0	京都府立女	0	0	0	3	2
都立医療技	1	2	1	0	0	相模女	1	1	0	0	0
京都府女短	1	1	0	0	2	成城	1	2	0	0	0
大月短期大	0	0	0	2	0	昭和	0	2	1	0	0
大妻	2	2	5	1	1	日本大	0	1	1	1	0
学習院	3	5	2	1	3	松商	0	1	1	0	0
共立	0	1	1	0	0	同志社女子	0	0	0	1	2
駒沢	1	1	2	0	0	京都女子	1	1	1	0	2
実践女子	4	3	3	4	1	東京理諏訪	0	1	3	1	2

10. 各種専門学校現役合格者状況

学校名	人数	学校名	人数
国立松本病院附属看護学校	1	東京法科学院	1
国立医療センター附属看護学校	1	東京法律専門学校	1
中央工学校	1	日本スクールオブビジネスコンピュータ	1
飯田コンピュータ専門学校	1	桑名デザイン専門学校	1

11. 就職状況

就職先	人数	就職先	人数	就職先	人数
松本市役所	1	k.k ニュースト	1	有限会社丸繁	1
富士電気	1	上野会計事務所	1		



信州博'93
松本平広域公園緑地[松本空港東側]
平成5年7月17日[土] → 9月26日[日]

開催時間 午前9時30分 ~ 午後6時
夜間開催 7月24日(土) ~ 8月22日(日)
午前9時30分 ~ 午後9時

城のかがやき
人のときめき
夢のきらめき

豊松本城400年まつり

会期 平成5年7月17日 ~ 9月26日
会場 国宝松本城・中央公園